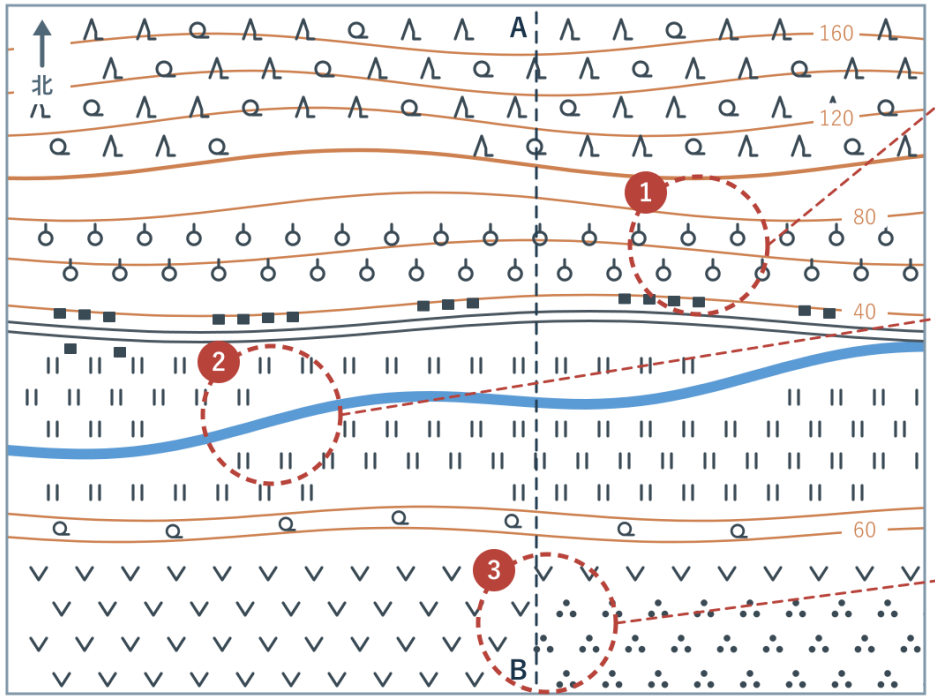
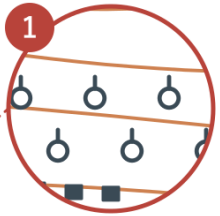
地図記号の分布から読む土地の使われ方

地形図の記号の分布から、土地の使われ方とそのわけを読み取る

架空の地形図（上が北）





1 南向きの斜面に、果樹園

山の南側の斜面に果樹園の記号

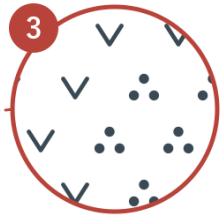
→ 日当たりがよく、斜面で水はけがよい



2 川沿いの低い土地に、田

田の記号が川に沿って広がる

→ 川から水を引きやすく、平らで水をためやすい



3 台地の上に、畑と茶畑

高く平らな所に畑・茶畑の記号

→ 水はけはよいが、川より高く水を引きにくいので田にしにくい

田　畑　果樹園　茶畑　広葉樹林　針葉樹林　建物　川　道路　等高線（20mごと）

A-B の断面（模式）

高さと土地の使われ方を結び付けて読む



※ 架空の地形の模式図。記号は国土地理院の地図記号の形に合わせた。土地の使われ方の理由は代表的な例。